

前島密 （1848年）

（1848年）

官僚、實業家。天保六年一月七日越後國生乳、大正八

年四月二十七日歿（八三—一九一九）。舊姓下野、幼名房五郎、通稱卷浪

藏、前島來輔。號如々山翁、白眼居士、白眼逸翁、鴻爪、鴻爪子等。

西洋砲術、汽船學その他、武田斐二郎、小航海學を學ぶ。慶應二年開成所

反譯方、翌年數學教授。明治二年民部省出任、四年隣瀧頭と爲り郵便

制度の確立に盡力。次々元老院議員、内務大輔、驛遞總官歴任。十九

年東京專門學校校長、二十一年遞信次官、二十五年男爵、二十八年貴

族院議員、のち實業界に活動。おの國字改良論者ともあり、帝國教育

會國字改良部部長、文部省國語調査委員長を務めた。

著書『國字改良論纂』（合著・堀江秀雄纂、明治二十五年七月）二十

白金港堂書籍株式會社）、『鴻爪痕』（市野瀨二郎編、大正九年四月

二十七日前島瀕刊）、『遺稿集』『郵便創業談』（昭和十一年十一月十五

日遞信協會編刊）、『郵便創業談』（佐々木元勝編、昭和二十六年二

月十五日遞信協會郵便文化化部）、『前島密自敘伝』（市島謙吉編、昭

和二十一年二月十五日神奈川。

前島密伝記刊行会）等。

